

学校紹介

—大阪府立茨木西高等学校—

茨西PRIDE 志をカタチに！自ら気づく人を育てる

校長 山田 亨

大阪府立茨木西高等学校は、昭和五十一年（一九七六年）に第十九番目の府立高等学校として、万博記念公園に近い丘陵地である茨木市の西端に設置された。周りは、一戸建て住宅やマンション群が林立し、小学校、中学校が近くにある文教地区でもある。また、南側には、幹線道路である大阪中央環状線が走り、大阪モノレール宇野辺駅から徒歩十分の立地にある。

生徒急増期に新設された一般的な全日制普通科高校である本校は、「特色がないのが特色」芸能人の出身校という認知度で、一定の志願者を集めていた。しかし、教頭として着任した平成十九年度に、翌平成二十年度度



文部科学大臣表彰



清掃活動

の学区再編（九から四学区）を見据えて広報活動に重点を入れると共に特色づくりに着手した。まずは、学校案内を一新した。表紙に体育祭で躍動する生徒の写真を使用し、「GO WEST！」の文字を大きく記載しあえて校名を出さないというモノであった。そして、平成二十一年に生徒

会を担当していた教員が「生徒がひとつになつて取り組むため」のキーワードとして考えたのが現在の本校のキャッチフレーズとなつた「茨西PRIDE」である。また、学校提案型個性化推進事業（GP事業）で「茨西PRIDE」地域とともににはぐくむ夢と志を】テーマとして生

2 地域との連携

本校は、茨木・吹田から自転車通学してくる生徒が八割近くを占め、住宅地を縫う様に丘陵地の頂上近くの学校をめざして通学していく。おのずと通学マナーに関する指導がポイントになってくる。そこで、十年近く前から地元・保護者・茨木警察と連携していると同時に、新入生には「通学安全マップ」を配付し通学マナーの向上に努めている。また、同